

# D-TOKYO

## 大学図書館問題研究会東京支部報

<http://www.daitoken.com/tokyo/>

第 228 号 2015(平成 27)年 10 月発行

### 目次

1. 2015/2016 年度第 1 回支部例会のお知らせ	1
2. 忘年会へのお誘い	2
3. 支部会員連載コーナー原稿募集のお知らせ	2
4. 支部報送付先お知らせのお願い	2
5. 支部委員による自己紹介と抱負	3
6. 2015/2016 年度支部総会講演記録: 東京支部総会講演会 「ワイルドなアイデアが図書館を変える! : 早稲田大学と学生協働」に参加して 立原ゆり (東京大学)	4
7. 2015/2016 年度東京支部総会記録	5
8. 2014/2015 年度第 12 回(6 月)~2015/2016 年度第 2 回(9 月)東京支部委員会記録	6

### 2015/2016 年度第 1 回支部例会のお知らせ

見学会 : 成蹊大学情報図書館 (東京支部例会)

日時 : 2015 年 11 月 14 日 (土) 10 : 45~12:00 (予定)

※終了後、懇親会を予定しています。

場所 : 成蹊大学 (JR 中央線吉祥寺駅下車 徒歩 15 分程度)

交通アクセスマップ : <http://www.seikei.ac.jp/gakuen/accessmap/>

集合 : 成蹊大学正門までのアプローチで担当がお待ちしますので、お集まりください。

参加費 : 無料。参加ご希望の方は、申込先に記載の Web フォームよりお申し込み下さい。

※ 先着 20 名の参加に限定させていただきます。

内容 (予定) : 図書館内見学

申込先 : <http://goo.gl/forms/PXccA6Q7Or>

【申込〆切 : 10 月 31 日 (土)】

## 忘年会へのお誘い

昨年ご好評を頂いた忘年会を今年度も開催することとなりました。

日程・場所は未定ですので、詳細は追って東京支部メーリングリストでご案内させていただきます。

(日程は12月12日(土)もしくは13日(日)を予定しています)

参加ご希望の方は、お早目に以下のフォームから東京支部メーリングリストへのご登録をお願い致します。

東京支部 ML (d-tokyo) 登録/変更依頼フォーム : <http://goo.gl/forms/7FpVB4fpNX>

美味しい食事とお酒を愉しみながら、交流を深めませんか？

## 支部会員連載コーナー原稿募集のお知らせ

このたび、東京支部では支部報紙面上にて支部会員の連載コーナーを始めることになりました。

この連載コーナー、前年からの支部総会でも何度か話には出ておりましたが、

- ・支部会員のための(堅くない文章の)執筆機会の提供
- ・支部会員同士のコミュニケーション

の2点を主な目的としております。

お題も何もなく急に……というのは難しいと思いますので、2015/2016年度は以下の3テーマで原稿を募集いたします。

1. 職場紹介
2. オススメの一冊
3. オススメのブックスポット(図書館、書店、ブックカフェ等)

もちろんこの他にも「これについて語りたい!」というテーマや、支部報を通じて近況報告をしたい、という方もぜひ、原稿をお寄せください。

投稿要領は、下記の通りです。

字数(目安) : 400~600字

投稿方法 : フォーム (<http://goo.gl/forms/qSiizwc6uM>) またはメール ([tokyo@daitoken.com](mailto:tokyo@daitoken.com))

支部委員一同、みなさまの投稿を心よりお待ちしております!

## 支部報送付先お知らせのお願い

送付先が変わった皆さま、並びに、昨年お送りいたしました送付先ご連絡要請にまだお答えいただけていない皆さまにつきましては、この機会に送付先を

【[GHB03264@nifty.com](mailto:GHB03264@nifty.com)】(事務局・上村)までご連絡いただけますと幸いです。

※2014年以降に入会されたみなさまにつきましては、送付先の変更がない場合にはご連絡は不要です。

## 支部委員による自己紹介と抱負

2015/2016年度の支部委員による自己紹介と抱負、担当は下記のとおりです。

◆松原 恵（支部長）

僭越ながら支部長を務めさせていただくこととなりました。諸先輩方に教を請いながら、支部委員一同協力し、着実に企画を行いつつ、さらに会員間の交流が促進できるよう努めてまいりたいと思います。よろしく願いいたします。

◆上村 順一（担当：副支部長，○研究企画，事務局，常任委員）

昨年度まで支部長を務めさせていただいておりました。東京支部も飛翔し始めたことでもあり、若く優秀な方にバトンを渡し、わたくしは副支部長として暗躍いたします。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

◆立原 ゆり（担当：支部報，○広報）

今年度から大図研の会員となり、さらにいきなり支部委員に加えていただくことになりました。勉強させていただきつつ、少しでもお役にたてるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

◆呑海 沙織（担当：研究企画，常任委員）

支部復活の支部総会（2014年1月26日）から2年足らず、すっかり復活した東京支部。ますますのパワーアップを目指して尽力したいと思しますので、今年度もどうぞ、よろしくお願い致します。

◆野寄 恵（担当：事務局，○支部報，広報，○組織）

支部委員2年目になりました。今年度は昨年度の反省と経験を活かして余裕をもって動いて、色々な案を出したり動いたりしていけるよう、がんばりたいと思います。よろしく願いいたします。

◆山口 友里子（担当：研究企画，支部報，○会計，全国委員）

支部委員2年目になります。昨年度に引き続き全国委員を担当させていただくことになりました。みなさまに面白いと思っていただけるような活動を目指します。よろしく願いいたします。

◆米倉 和枝（担当：会計）

本年3月で定年を迎え、4月より再雇用です。今年も会計担当で、またあの緑の封筒が届くのを楽しみに、もうあと一年支部委員を務めさせていただきます。みなさま、会費は前納・全納で、よろしく願います。

◇青山 史絵

◇江沢 美保（担当：常任委員）

◇西脇 亜由子（担当：組織，常任委員）

\* ◆は支部委員，◇はオブザーバーを示しています。なお，オブザーバーについては，担当のみ記載しています。

\* 担当の「○」については，当該担当の責任者であることを示しています（支部長，副支部長，事務局，全国委員，常任委員を除く）。

## 2015/2016 年度支部総会講演記録

東京支部総会講演会「ワイルドなアイデアが図書館を変える！：早稲田大学と学生協働」に参加して

立原ゆり（東京大学）

2015年8月1日、最高気温35度以上の猛暑が続く中、2015/2016年度の東京支部総会が行われ、あわせて早稲田大学図書館の長谷川さんによる講演会「ワイルドなアイデアが図書館を変える！：早稲田大学と学生協働」が開催されました。早稲田大学図書館では、学生による図書館ボランティアスタッフLIVS（リブス）が2013年4月に発足、現在も図書館でのイベントや展示の企画・広報等の活発な活動が続けられており、長谷川さんは立ち上げ期から、LIVSの活動のサポート、マネジメントを担当されています。

大学図書館における学生協働の背景・取り組みについては、既に様々な文献で報告されているとおりでありますが、学生協働の活動はピアサポートや学習支援、業務サポート、学生選書、学生サークルなど、多種多様な形態で行われています。LIVSの場合は、決められた時間内で自由に、図書館に関する企画立案と提案を行うという活動スタイルです。「ボランティア活動ならではの自由と創造性を重視した活動」を行うと活動理念に掲げられているとおりで、定例業務はなく、活動内容が学生の自主性とアイデアに委ねられている点が特徴的だと思いました。

LIVSの活動で特に印象的だったのは、図書館での「脱出ゲーム」開催です。脱出ゲームは2014年10月20日～24日の計5日間、早稲田大学中央図書館を舞台に開催されたLIVSによるイベント企画で、参加者は館内に仕掛けられた問題を解きながら、図書館のサービスや機能について楽しく学ぶことができるというものです。総参加者が614名と非常に高い集客効果をもたらしたことで、ゲーミフィケーションを図書館利用教育に取り入れた好例として大きな反響を呼びました。このような図書館の既存の発想を超えた「ワイルドなアイデア」は、まさに「自由と創造性を重視」するLIVSだからこそ、生み出し得たものと言えるのではないのでしょうか。

「ワイルドなアイデア」が生み出される仕掛けと、その活動を支えているものとして、LIVSの活動には、いくつかの注目すべきポイントがあるように思いました。

ひとつは、活動の目的意識が明確であり、自由を重視しながらも活動の軸をぶれさせない工夫がされている点です。一見、自由奔放、突飛すぎて受け入れがたいように思える学生のアイデアも、そもそもの目的に立ち返って考えさせることで、実現可能な図書館サポートの形につなげていく。そのためには、職員のファシリテーション能力も重要になってくると思います。柔軟な発想を可能にできるよう、グループワーク手法も取り入れながら活発な対話を促すとともに、アイデアの収束も意識させるというバランス感覚が、学生のアイデアを企画にまとめあげるためには重要だと分かり、大変参考になりました。

また、早稲田大学では大学全体で学生協働に取り組んでおり、そこでのノウハウがLIVSの運営でも引き継がれているということと、それによって学生協働の活動を受け入れる土壌が、前もって図書館側に培われていたことも、効果的に働いているように感じました。

職員が学生協働に関わることに、学生ボランティア自身がモチベーションを保ち、主体的に活動できるように支えていくことは、苦勞も多いことと思います。活動に携わることによって貴重な経験が得られ、スタッフディベロップメントの機会とも捉えることはできると思います

が、やはり業務は増えることになります。今回、お話を伺って、このコストをどう捉えるかということについて、改めて考えさせられました。

学生協働は、学生の柔軟な発想によって図書館に新しい風を吹き込む、利用者の視点を取り入れるというだけでなく、レファレンスサービスの補完という面で、図書館の情報サービスの1つとしても捉えることができ、今後ますます重要になってくるのではと思います。私自身が学生協働に携わっている一職員であるということもありますが、これからの図書館利用者教育を考えるうえでも、新しい可能性の兆しが見えるよう

な講演で、非常に前向きになれた講演でした。講演には多くの方が参加しておられ、学生協働、そして早稲田大学 LIVS に対する注目度の高さも伺えました。LIVS のこれからの活動に引き続き注目していきたいです。

## 2015/2016 年度東京支部総会記録

1. 開催日時 2015年8月1日(土) 15:15-17:00

2. 開催場所 筑波大学東京キャンパス

3. 出席者(敬称略/五十音順) 上村, 太田, 小野, 亀田, 顧, 立原, 呑海, 南雲, 野崎, 長谷川, 松原, 山口, 山谷, 米倉

4. 配布資料

大学図書館問題研究会東京支部 2015/2016 年度総会議案(事前配布)

2014/2015 年度決算案・2015/2016 年度予算案(訂正版)

2014/2015 年度 会計監査報告書

5. 議事進行 山口, 記録 野崎

6. 議事

A. 審議事項

第1号議案 活動総括・活動方針

担当委員より, 資料1に基づき 2014/2015 年度(2014年7月~2015年6月)の活動総括と 2015/2016 年度(2015年7月~2016年6月)の活動方針について報告され, 承認された。

第2号議案 決算報告・会計監査報告

担当委員より, 資料2に基づき 2014/2015 決算について報告され, 承認された。

会計監査より, 資料3に基づき会計監査について報告され, 承認された。

担当委員より, 2015/2016 予算案について説明され, 承認された。

今後の支部収入を増やす方策について, 意見交換が行われた。

第3号議案 2015/2016 年度支部委員

2015/2016 年度の支部委員と支部長について, 以下の通り承認された。

上村 順一(うえむら じゅんいち, 国立情報学研究所学術コンテンツ課)

立原 ゆり(たちばら ゆり, 東京大学農学系総務課図書チーム)

呑海 沙織(どんかい さおり, 筑波大学図書館情報メディア系)

野崎 恵(のざき めぐみ, 東京海洋大学)

松原 恵(まつばら めぐみ, 東京大学教養学部等図書課)※支部長

山口 友里子(やまぐち ゆりこ, 一橋大学)

米倉 和枝(よねくら かずえ, 東京大学工学系・情報理工学系等情報図書課)

また, オブザーバーの推薦について, 以下の通り承認された。

江沢 美保(えざわ みほ, 一橋大学)

西脇 亜由子(にしわき あゆこ, 明治大学図書館) 会計監査について, 亀田さんの推薦が承認された。残り1名については支部委員会に一任してもらうこととなった。

その他

新旧支部長および新支部委員の挨拶と, 今後の大学図書館研究会の動きについて, 意見交換が行われた。

話題: 現行の支部制度から地域グループ制への移行, 支部例会等イベント参加費設定について

B. 報告事項

特になし

以上

## 2014/2015 年度第 12 回（6 月）～2015/2016 年度第 2 回（9 月）東京支部委員会記録

紙面の都合上、議事のみ掲載いたします。議事内容の詳細は東京支部ウェブサイトをご覧ください。

⇒ <http://www.daitoken.com/tokyo/operation.html#committee>

### 2014/2015 年度第 12 回 大学図書館問題研究会 東京支部委員会 議事要旨

1. 日時: 2015 年 6 月 26 日(金) 20:00-22:25
2. 場所: 筑波大学東京キャンパス
3. 出席者(五十音順/敬称略): 上村, 江沢, 呑海, 野寄, 山口, 米倉 (欠席: 野村, 松原, 西脇)
4. 配布資料: 「各担当議案書号案」, 「2014/2015 決算案」, 「2014/2015 年度収支記録」
5. 議事:

#### A. 審議事項

1. 支部総会資料調整
2. 支部総会進捗確認
3. 次年度東京支部委員会体制検討

### 2015/2016 年度第 1 回 大学図書館問題研究会 東京支部委員会 議事要旨

1. 日時: 2015 年 8 月 27 日(木) 19:00-21:00
  2. 場所: 筑波大学東京キャンパス
  3. 出席者(五十音順/敬称略): 上村, 立原, 呑海, 野寄, 松原, 山口, 米倉, 西脇 (欠席: 青山, 江沢)
  4. 配布資料: 「大学図書館問題研究会東京支部委員会委員名簿」, 「大学図書館問題研究会東京支部委員会等会場候補」, 「大学図書館問題研究会東京支部 2014/2015 活動概要」
  5. 議事:
- #### A. 審議事項
1. 今年度担当割り振り
  2. 支部委員会の開催スケジュール・場所・ファ

イル共有

3. 年間スケジュール(行事日程/支部報発行時期)
  4. 支部報 228 号について
- #### B. 報告事項
1. 全国大会報告
  2. その他

### 2015/2016 年度第 2 回 大学図書館問題研究会 東京支部委員会 議事要旨

1. 日時: 2015 年 9 月 29 日(火) 19:15-21:15
2. 場所: 筑波大学東京キャンパス
3. 出席者(五十音順/敬称略): 上村, 立原, 野寄, 松原, 山口, 米倉, オブザーバ: 青山 (欠席: 呑海, 江沢, 西脇)
4. 配布資料: 「支部委員会等会場候補リスト」, 「東京支部銀行口座出納表」
5. 議事:

#### A. 審議事項

1. 第 1 回支部例会(成蹊大学図書館見学会)について
2. 支部報 228 号について
3. 東京支部忘年会について
4. 第 2 回以降の例会テーマについて
5. 支部委員会会場について

#### B. 報告事項

1. 各担当報告
2. 次回

『d-tokyo: 大学図書館問題研究会東京支部報』 第 228 号, 2015 年 10 月

事務局: 〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 1-3-18-108 上村順一気付

東京支部メールアドレス: [tokyo@daitoken.com](mailto:tokyo@daitoken.com)

東京支部委員会編集担当: 立原ゆり, 野寄恵, 山口友里子